

災害時における避難所環境向上へ

～ 東北旭段ボールとの災害時の段ボール製品供給に関する協定～



安心・安全なまちづくりへ繋がる協定

5月19日、にかほ市役所象潟庁舎で、にかほ市と東北旭段ボール（山形県遊佐町、代表取締役社長 郷家正一）による「災害時の段ボール製品供給に関する協定」の調印式が行われました。この協定の締結により、大地震などの災害時に、避難所の設営や物資運搬などに欠かすことのできない段ボール資材の供給を東北旭段ボールより受けることができるようになりました。

この協定締結に対し郷家社長は「にかほ市と遊佐町は隣接していることもあり、地域貢献をしたい。ぜひ製品を活用してほしい」と語りました。

修学旅行先で、にかほ市をPR

～ にかほ市ジュニア観光大使～



元気に声をかけパンフレットを配布する観光大使

4月28日、市役所象潟庁舎でジュニア観光大使の任命式が行われました。これは修学旅行先で、生徒ら自らが当市をPRすることで、郷土の良さを見直し、愛着を育むことや知名度を高めることを目的に実施されるもので、金浦・仁賀保中学校の生徒6人に委嘱されました。

ジュニア観光大使に任命された生徒たちは、にかほ市と姉妹地の盟約を締結している東京浅草馬道地区で、観光パンフレットの配布などを行い、若い力を存分に発揮した活動を行いました。秋には、ジュニア観光大使「第2弾」として象潟中生徒の活動を予定しています。

やさしく、ていねいに

～ 農業体験学習（田植え作業）～

5月20日、農業体験学習として、金浦小学校5年生児童（39人）による田植えが行われました。田植えでは、飛地区環境保全活動組織の協力のもと、植え方の指導や実演が行われた後、作業が始まりました。

田植えが始まると、田んぼのぬかるみに足をとられ体勢を崩して手をつくなど、歩くだけでも苦戦している様子が多く見られました。初めは戸惑いがちに植えていた子どもたちも、次第に田んぼに慣れ、一株でも多く植えようと意欲的に取り組んでいました。秋の収穫が楽しみです。



一本ずつ丁寧に稲を植えた

節目の運動会

～ 市内小学校運動会～

5月中旬から下旬にかけて、市内各小学校で運動会が行われました。140周年を迎えた上浜小学校や小出小学校などでは、工夫を凝らした記念種目を披露し、会場は保護者らの声援と拍手に沸いた運動会となりました。

今年10月に閉校が決まっている小出小学校の運動会は、雨天のため屋内での開催となりましたが、多くの地域住民が参加し、最後にふさわしい一体感のある運動会となりました。最後に児童、職員からの「ありがとう」のエールは、小出小学校のシンボルである「けやき」に届いたことでしょう。



児童や地域住民が一丸となり運動会を盛り上げた

【団体戦・小学生の部】
第3位 板本 優大さん（平沢小5年）

第27回マルちゃん杯東北北少年柔道大会

阿部 寛子さん（芹田）
佐藤タツ子さん（平沢）
大場 聡さん（伊勢居地）
須田 功子さん（桂坂）
森 りえ子さん（大須郷）

【全国民生委員児童委員連合会会長表彰】

民生委員・児童委員表彰



須田 功子さん
（桂坂）



佐藤タツ子さん
（平沢）

【厚生労働大臣特別表彰】

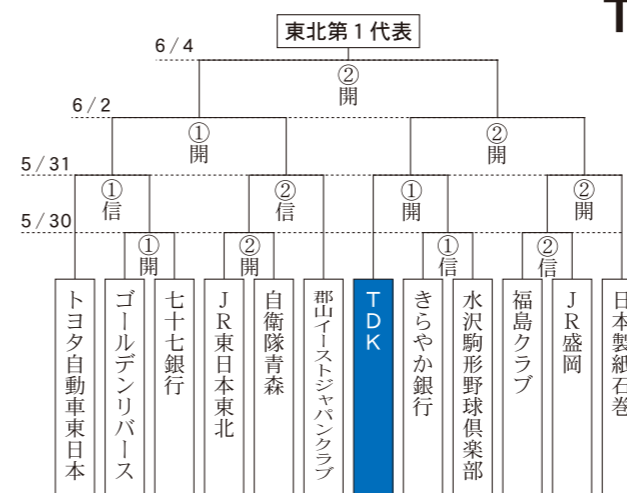
社会福祉功労表彰

TDK 23 連覇、目指せ東京ドーム!

～ 第85回都市対抗野球大会秋田県大会～

5月16日から18日、秋田市八橋球場で第85回都市対抗野球大会秋田県大会が行われ、にかほ市代表としてTDK硬式野球部が出場しました。

TDKは、安定した試合運びで勝ち進み、ゴールデンリバースとの決勝戦では、投打がかみ合い7対0の7回コールドゲームで圧勝。23年連続、32度目の優勝を果たしました。また、秋田県大会における最高殊勲選手賞に小沼直昭投手、打撃賞に近藤恭平内野手、優秀選手賞に夏井健吉内野手の3選手がTDKから選出されるなど、東北大会に向けて勢いのついた大会となりました。



会場：福島県／開成山球場・信夫ヶ丘球場
時間：①10:00 ②12:30